

幅詰め方法(片開・操作側納まり)

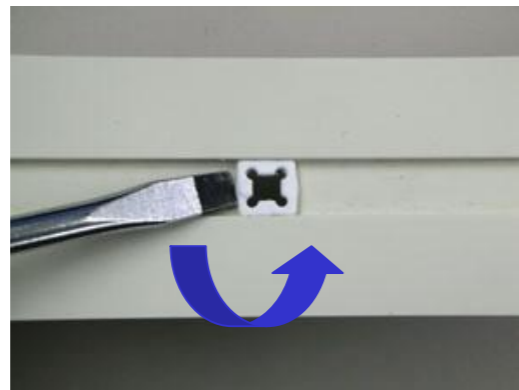
全体図(正面)



全体図(内側)



振れ止めストッパーが 付いている場合は外す

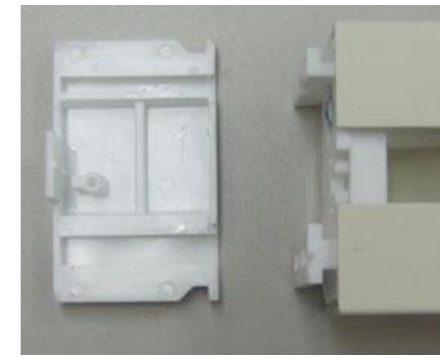
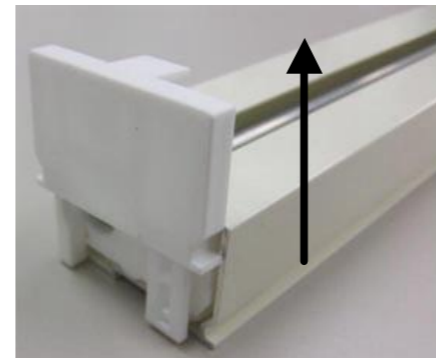
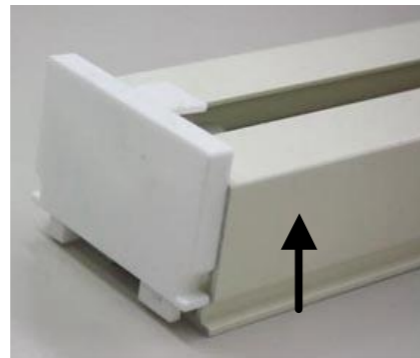
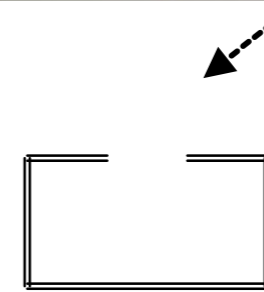
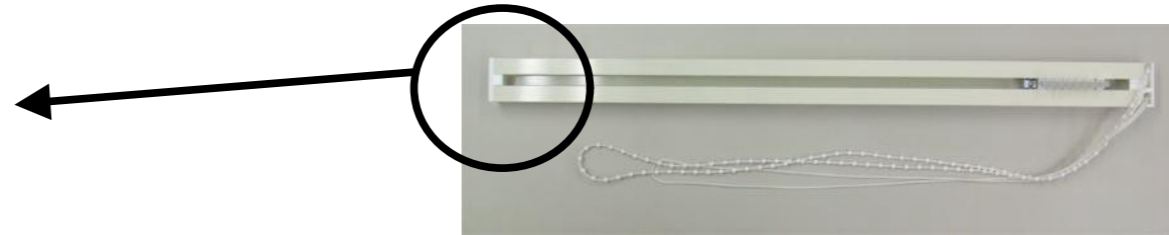
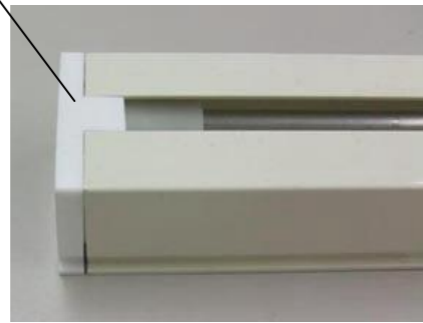


→ レール上部の振れ止めストッパーをはずします

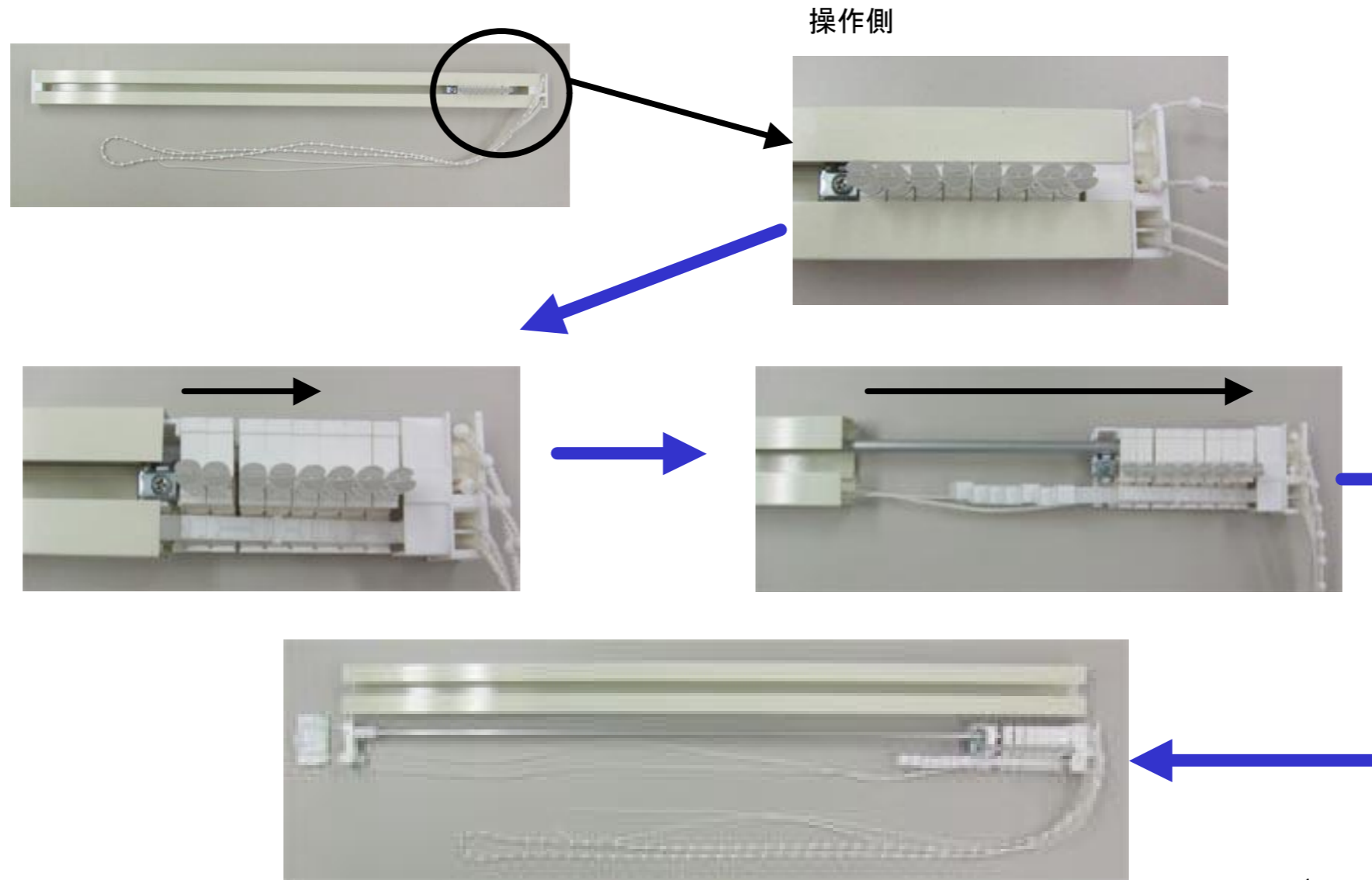
W1300以上は1個～3個の振れ止めストッパーを外して頂く
必要があります。

非操作側のエンドキャップを外す

エンドキャップ



操作側から部品を抜く



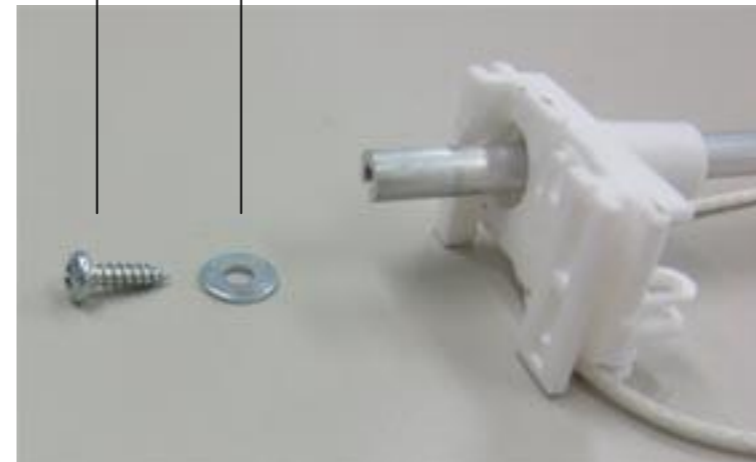
非操作側のビスを外す



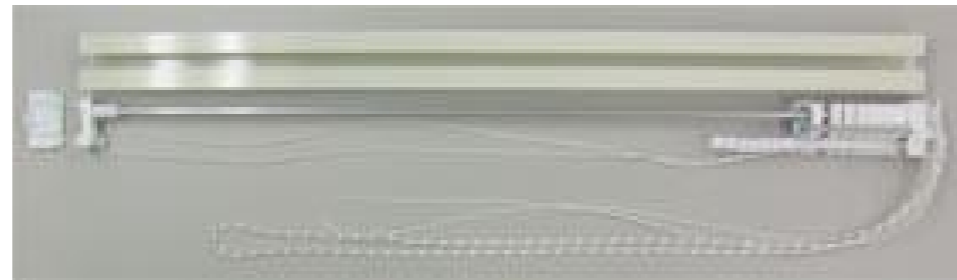
このビスを取る



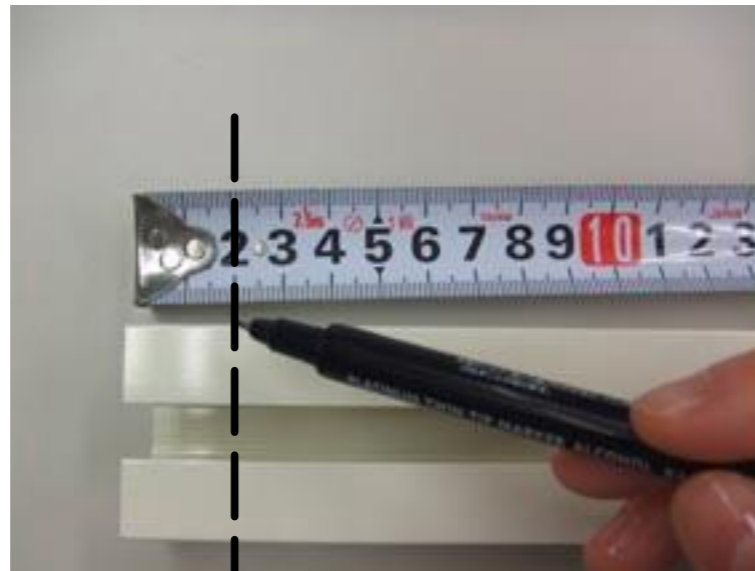
ビス ワッシャー



詰めたい寸法で幅をカットする



レール



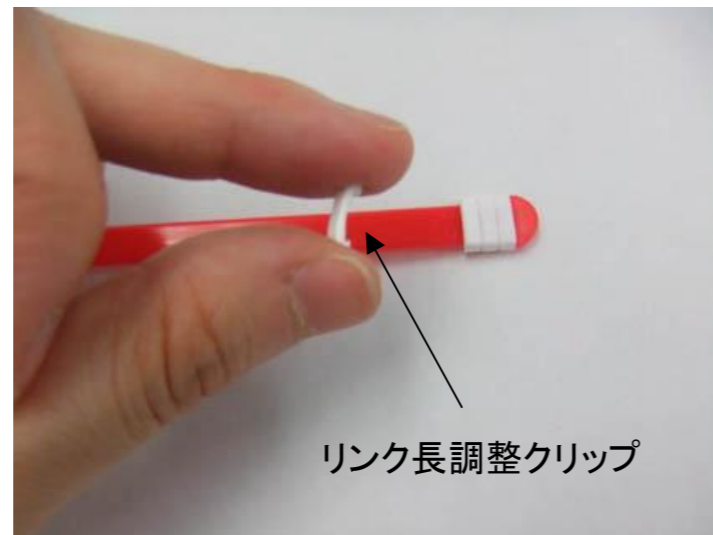
シャフト



印をつけて金ノコギリでカット(この時、直角にカットしないと、後でキャップが閉まらなくなるので注意)

※注意 89mmルーバーの場合55mm以上、100mmルーバーの場合88mm以上幅を詰める場合は、ルーバーを1枚減らす必要がありますので、ランナーを抜いて下さい。(→「ランナーの抜き方」参照)

リンク長調整クリップの数を調節する

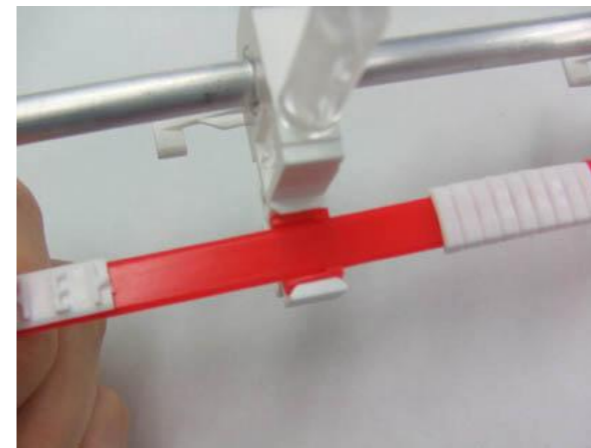


詰めるサイズによっては、ランナーを1つ取外す必要があるかもしれません。また、その関係で、リンク長調整クリップの数量が不足する可能性があります。数量をお問合せ下さい。

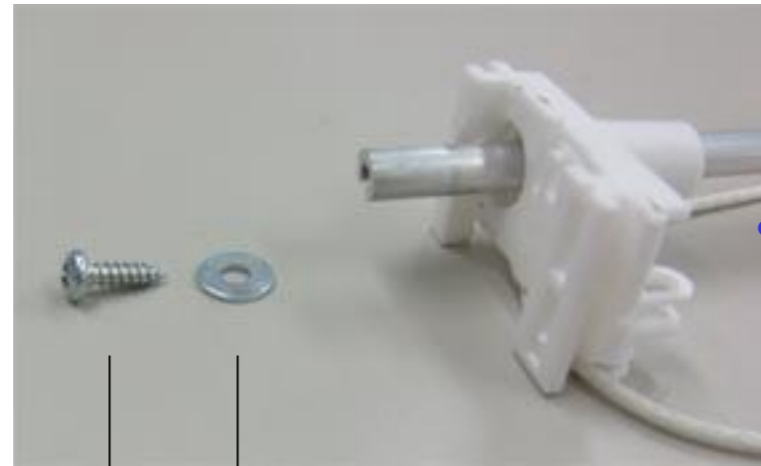
ルーバーの間隔を均一にするために、1枚1枚リンク長調整クリップでルーバー間
の間隔を調整してあります。

レールをカットするだけだと、1番端のルーバーが当たってしまうため、数量を調整する必要があります。

リンク長調整クリップの数は、幅によって1台1台異なります。数量はお問合せ下さい。



非操作側のビスを戻す

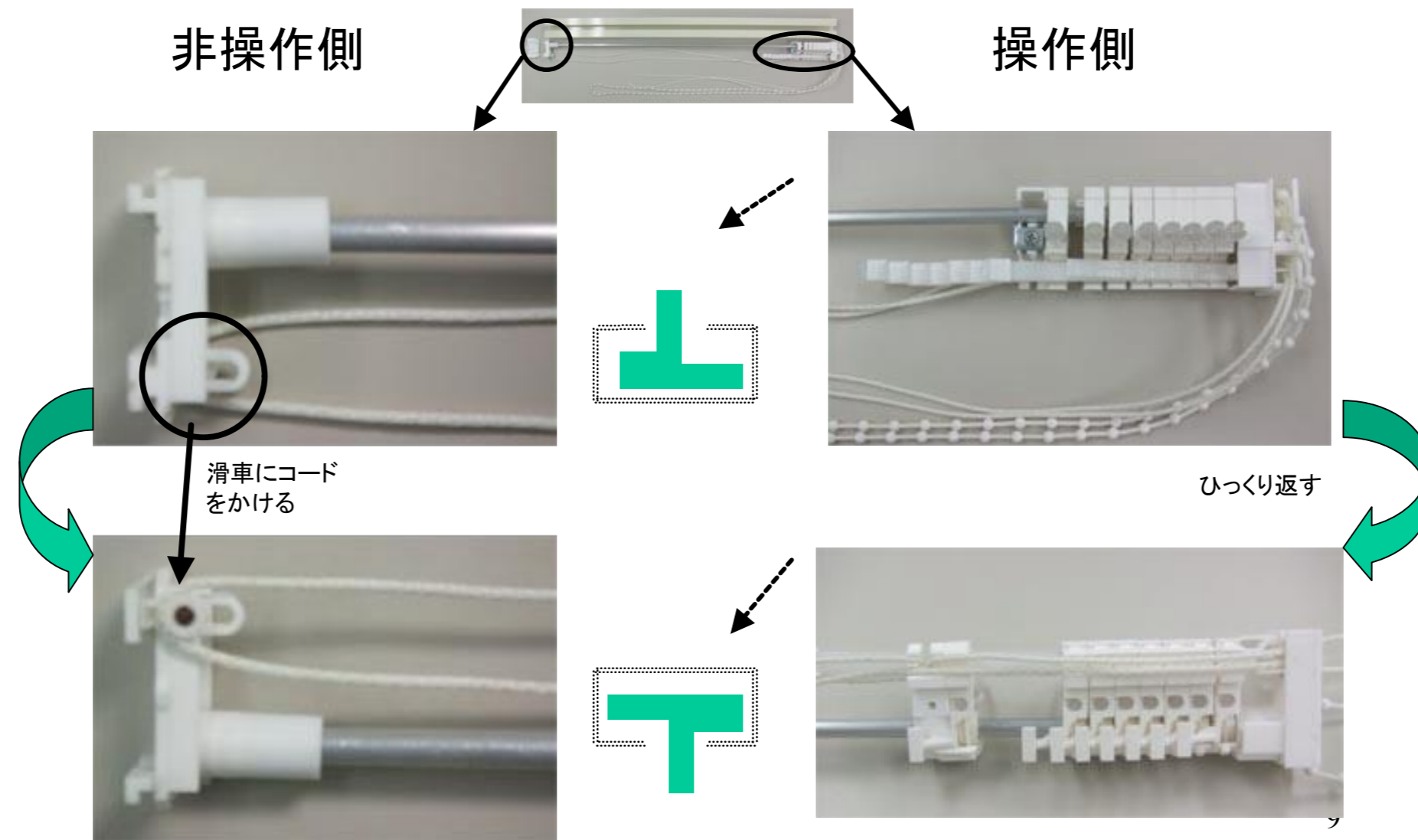


ビス ワッシャー

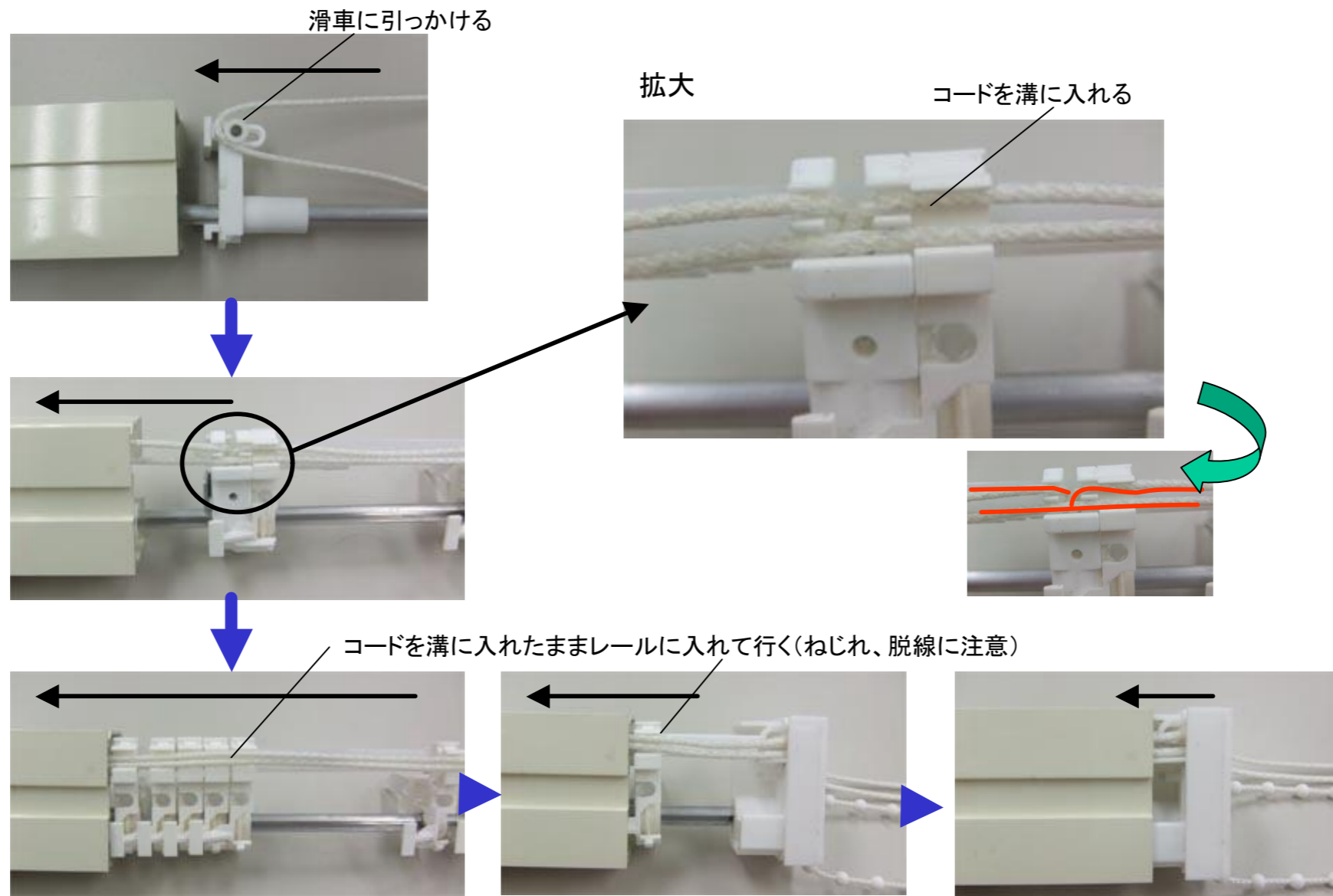


取ったビスとワッシャーを元に戻す

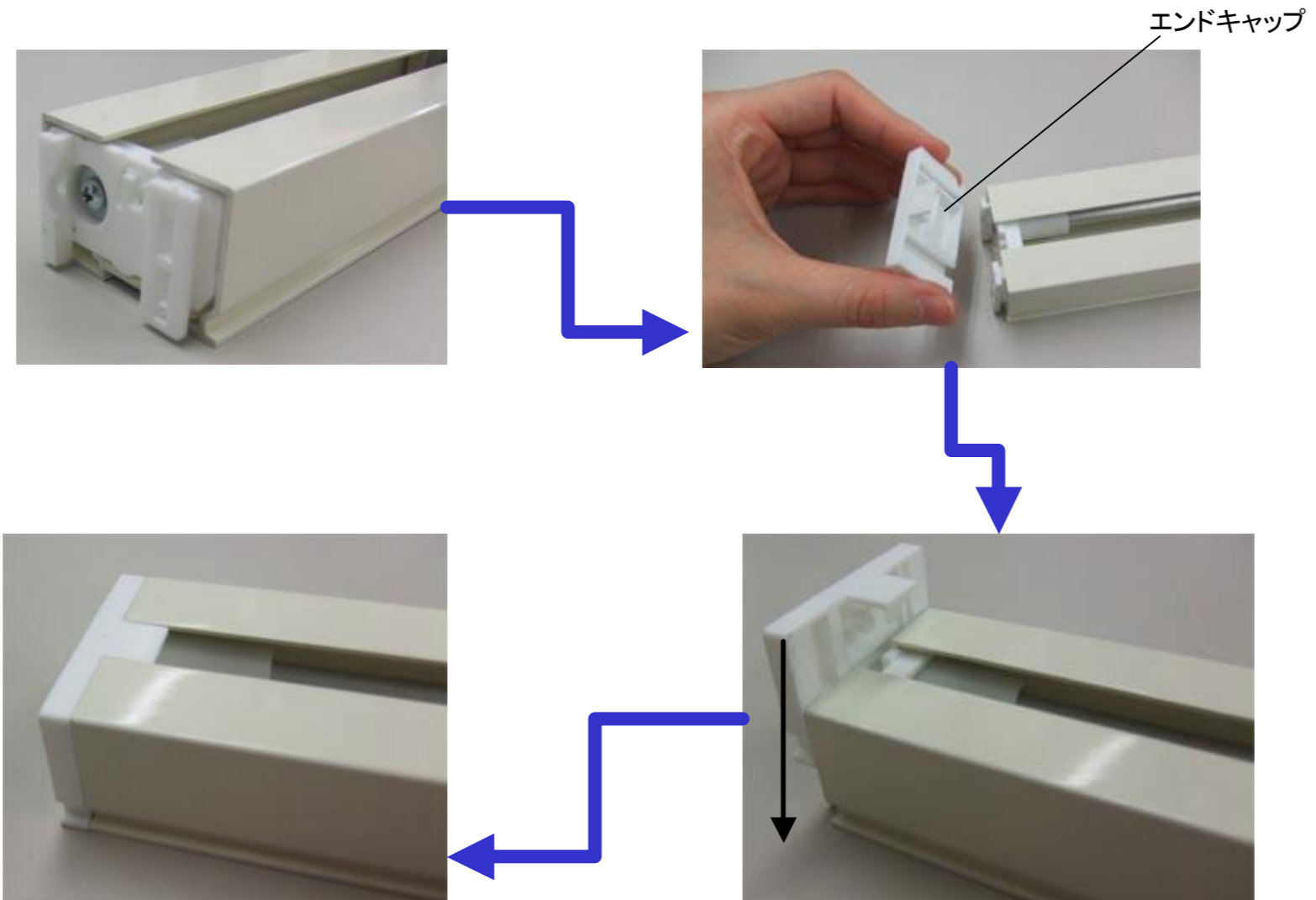
元に戻す(コードを定位置に戻す)



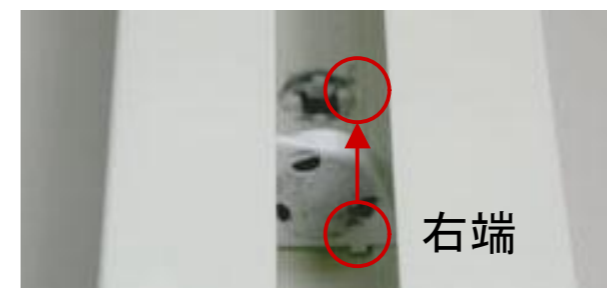
元に戻す(レールに部品を入れて行く)



エンドキャップをはめる



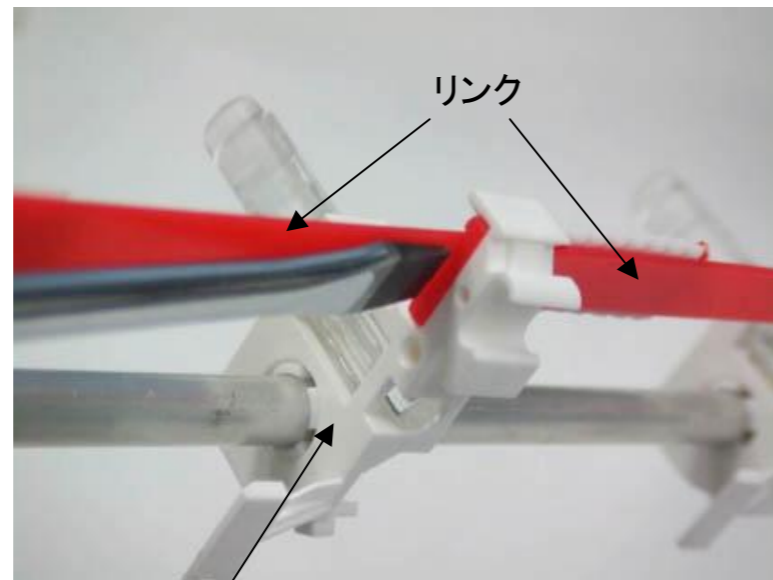
振れ止めストッパーをつける



レールを閉じた状態で
ボックス上部に
振れ止めストッパーをはめ込みます

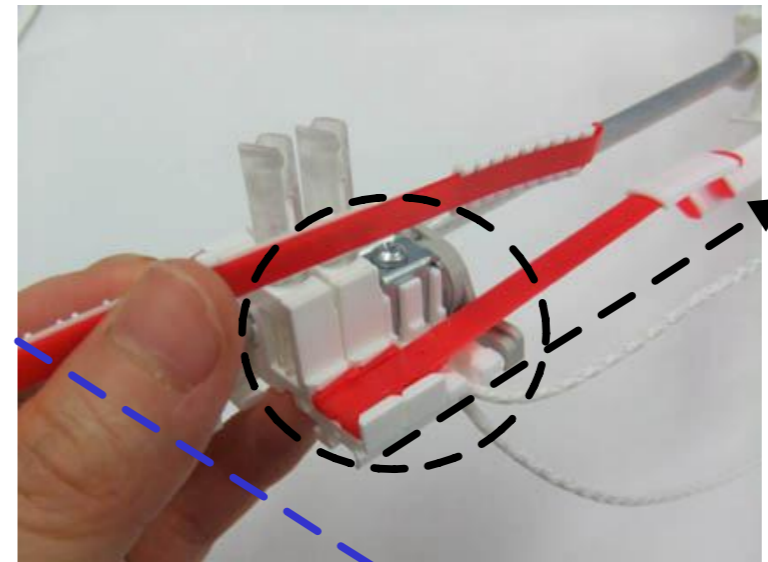
このとき、振れ止めストッパーの引っ張りを
振れ止めの引っ張りに平行な位置にあるようにします。
(振れ止めが振れ止めストッパーに引っかかるように
向きに注意してはめ込んで下さい。)

ランナーの抜き方 (リンクと不要ランナーをはずす)



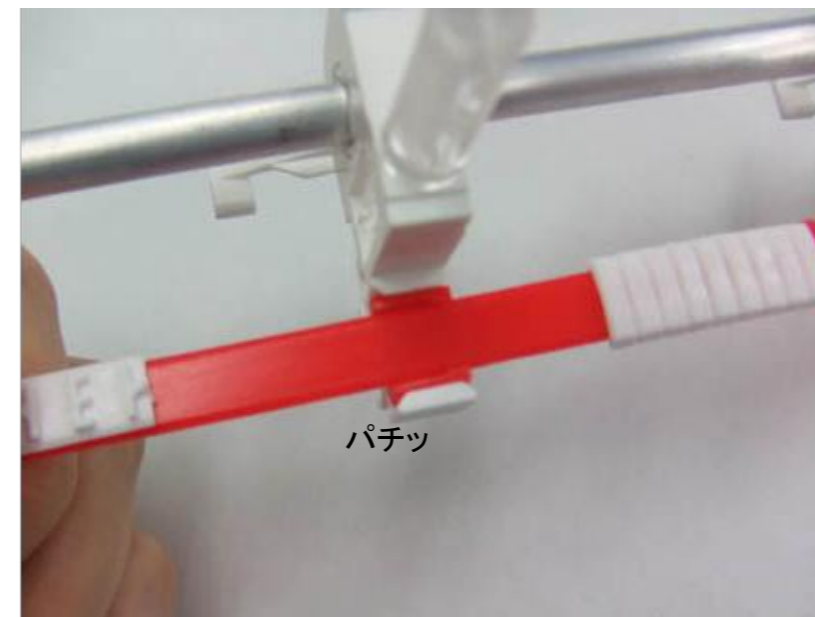
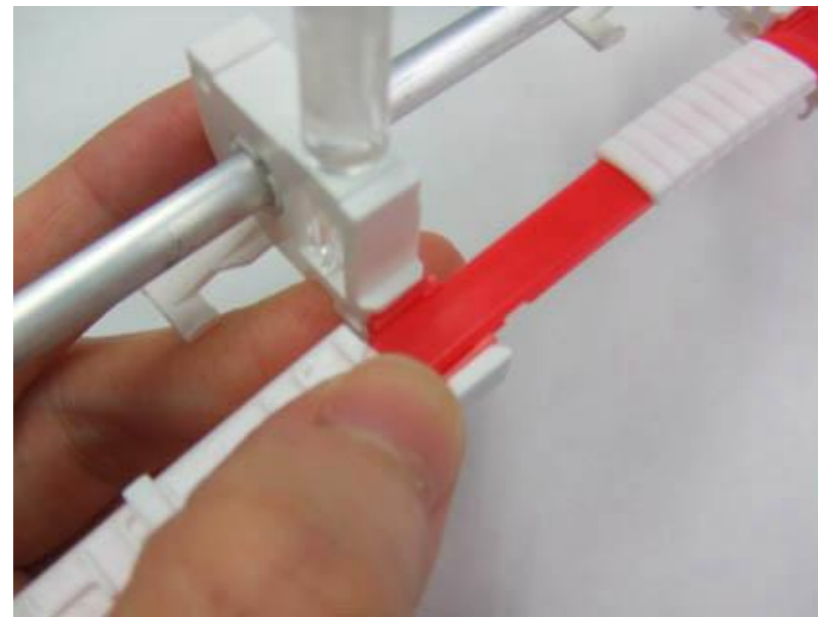
ランナー

マイナスドライバー等で連結しているリンクをはずし、
リンクと不要ランナーを抜く



不要ランナーをシャフトから抜き、
元に戻す
※リンクを割らないように注意

リンクとランナーを元に戻す



元に組み直す。
横の溝にリンクを差込み、リンクをパチッとはめる。
この時、少しだけねじるように入れるとはまりやすい。